



国東市議会だより



平成30年 第4回定例会〔12月定例会〕

主な議案、議案質疑	2~3
議会報告会	4
8人が市政を問う(一般質問)	5~12
議案一覧	13
行政視察報告	14~15
議会の動き	16

No. **53**
2019/2月

12月定例会のあらまし

会期 12月3日から 12月21日までの19日間。承認1件、報告2件、平成30年度一般会計補正予算案や条例改正案などの議案24件、など上程され、審議の結果、すべて原案のとおり可決、認定しました。

一般質問は、12月6日と7日に行われ8人の議員が登壇しました。

一般会計補正予算

11億6,466万2千円を追加

補正後の予算総額 244億3,231万円

【補正予算の主な事業】

- 冷暖房設備整備事業(小学校分) …………… 3億752万円
- 冷暖房設備整備事業(中学校分) …………… 1億1,331万円
- 農業用施設災害復旧費 …………… 150万円

主な議案

条 例

■ 国東市立幼稚園使用料徴収条例の一部改正について

子育て支援策として、市内在住の園児の幼稚園使用料を無料にするため、本条例の一部を改正するもの

■ 国東市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改定について

廃棄物の処理及び清掃に関する手続きを、より明確にするとともに、資源物であるカン・ビンの処理手数料を6月から無料にするために、本条例を全部改正するもの

平成30年 第4回定例会

姫島村・国東市議会議員合同研修会

「災害は忘れる暇なくやって来る
～ 国東・姫島の大雨と地震～」

講 師：気象予報士・防災アドバイザー

日 時：平成30年11月28日(水)

場 所：国東市役所 委員会室



議案質疑

Q ペットボトル処理委託料66万円が新規に予算化されているが、その理由は。

A 昨年度までは売り払いとして市の歳入予算に計上していました。平成30年度当初予算におきましても、クリーンセンタープレス製品売り払い金に計上していました。

しかしながら、中国政府がプラスチックを含む廃棄物の輸入を全面禁止したことから、国内の処理業者は供給過多となり、情勢が大きく変化しました。国東市においても、市が処理費用を支払う逆有償となり、今後の必要額に不足が見込まれるからです。

Q 後継牛緊急確保対策事業の詳細は。

A 乳用牛の頭数が年々減少していることから、酪農家の継続的な営農と生乳生産量の確保を図るため、外部導入もしくは自家保留により乳用雌

牛の増頭を行う経費を助成するものです。

補助内容は、1頭当たり6万9千円で、市内6農家、40頭に対し補助するものです。内訳として、県費3分の2、市費が3分の1となっています。

Q 公立学校施設冷暖房設備設置工事の発注方法と工事期間は。

A 今回の空調設備設置工事の内容は12校165室になっています。また、工事請負費として4億1千500万円を計上しています。

発注方法については、資材の調達や設置技術者の確保、工事期間等を踏まえ、今後総合的に判断したいと考えています。

工事期間については、教室のやりくりなど学校現場と連携・協力しながら工事を行うため、必要な期間を設ける計画としていますが、平成31

年6月末の工事完成、7月中の稼働を目標としています。



公立学校に設置されたエアコン

Q 公債費の繰上償還金6億7千800万円の借入利息と経過年数は。

A 利率0.5%以上を選定しています。いずれも償還年数が20年のものです。6年経過が2件、7年経過が3件、14年経過が1件となっています。今回0.5%以上のもの6件で利息の資産として3千316万円の効果を想定しています。繰り上げ償還せず資金運用した場合が92万円程度ということ、それを差し引きしても、今回3千224万円の効果があると試算しています。

議 会 報 告 会

文教厚生委員会

平成30年11月20日(火) 午後2時

議会第1第2委員会室において、市内の福祉・介護・子育て等の文教厚生委員会に関連する団体に、案内状を16団体に送付し12団体に参加していただきました。

それぞれの団体の代表者の方から団体の紹介と問題提起もしていただきました。お互い初めて名前を聞く団体もあり、地域や市のために協力し合うことなどの意見が出されました。今回、案内状が出せなかった団体もあるかもしれない、広く連絡がとれるよう事務局を作ってほしいなどの要望も出されました。

また、活動のための資金問題では、市からの補助金に対する意見も出されました。地域に根差した活動の実績やこれからの計画など提出すれば該当する補助もあるのではないかと議会からのアドバイスもありました。

多くの女性団体と参加している皆さんの意見を聞くことができました。

今後、議会としてどの様な協力ができるのか、また行政にどう活かしていくのか、学ばされる報告となりました。



産業建設委員会

平成30年11月13日(火) 午後6時

平成30年11月13日(火)午後6時から「アストくにさき」中会議室で、産業建設常任委員会が主管する議会報告会が開催されました。

今年は、国東市へ移住した人と、地域おこし協力隊の皆さんが出席し、野田議長や6名の産業建設常任委員会議員との意見交換をしました。

出席者からは、国東市の環境と大分空港の所在地ということでの交通の利便性を活かした、市外・県外への情報発信力の強化や産婦人科医の招致を含む子どもを産む環境整備や、光ケーブル通信網の整備促進についての要望がなされました。

今後の議会活動に、大変参考となる貴重な場となりました。





市外からの通勤者の定住施策は

— 「関係人口」という新しい概念で、
地域との関わりを強くし、定住につなげたい —

議員

国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標に係る経緯と実績は。

政策企画課長

既存の戦略の目標は平成31年度までであり、特に年度ごとに重要業績評価をしています。総じていえば、
①人口について目標人口数値より早いペースで人口減少が進んでいます。これは人口の自然減が大きな要因であります。②更に子育て施策につきましても積極的に事業実施により県内トップレベルにあります。③雇用関係については企業誘致、企業農業参入支援、起業支援などにより上昇傾向にあります。

議員

市外から市内に通勤している方々の人数は。

政策企画課長

地域分析システム(リソース)によりますと3千32人となっています。

議員

市外からの通勤者について、国東

市の良さをアピールして「第二の市民」として住んでもらえる方策は。

政策企画課長

市外からの通勤者を「第2の市民」すなわち「関係人口」という新しい概念で、国東市との関わりの思いを強くもってもらい、地域と継続的なつながりを持つ機会をさらに提供し、行政、市民、事業者等が一体となって取り組みを強化していきたいと思えます。

マイクロバス等の運行はできないか。

選挙管理委員会事務局長

全国的には、いくつかの自治体で実施をしていますが、本市の地理的な状況を勘案しますと、公平性、公正性の観点から困難であります。平日に運行しているコミュニティバスを利用し期日前投票を呼びかけ、投票率のアップを図っていききたいと思えます。

公有財産(土地)の有効利用について

議員

特に面積の広い、内田養鶏場跡地及び油留木ゴルフ場跡地の現状、そして今後の活用計画は。

活力創生課長

内田養鶏場跡地につきましては、内田工業適地として県と連携しながら企業誘致に努めて参ります。油留木ゴルフ場跡地につきましては、利活用方法を検討中であります。

投票率の向上について

議員

投票率向上のため、選挙投票日に



市外からの通勤の混雑状況



幼児保育体制の拡充対策は

— 来年度から保育料を無償化に —

議員

国東市の保育料の無償化の取り組みの詳細説明を。

市長

国は、平成31年10月から幼児教育・保育を無償化します。わが市は、4月から実施することで子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て世帯の定住促進につなげていきたいと考えています。

議員

保育の必要性の認定事項の変更は、福祉課長

認定の基準自体については、最終的な決定事項がまだ示されておりませんが、今のところ変化はありません。

議員

食料費(給食費)のゆくえは。

福祉課長

国においてもこの部分が非常に問題になっています。幼稚園教育の中では、原材料費については自己負担という考えで行っており、この部分の2号(3歳以上保育園通園児)3号(3歳未満の幼児)の子どもたちに

は外すか外さないかを議論されており、自己負担でやるというのが新聞発表されています。

議員

保育士等の専門職の確保は。

福祉課長

保育料の無償化によって園児数が増えるという事態にはならないと予測しています。保育士の不足については、子育て支援員さんなどの育成をしていきます。

介護職員の養成講座の成果は

議員

平成28年度から始まった介護職員養成事業の成果は。

高齢者支援課長

平成28年度は16人、平成29年度は12人です。就労状況は2人であるとは8人がこの受講終了後、介護資格の上位資格を受け、キャリア向上しています。

議員

介護職員の求人件数はまだ多いと見受けるが。

高齢者支援課長

実施時期、時間帯、実費負担、未経験者の人の対応等、十分検討していきたいと考えています。

議員

介護従事者、職員がハラスメントを受けた場合の相談窓口は。

高齢者支援課長

介護従事者に対するハラスメントは、年間1件程度あります。案件によって、事業者側から市に相談があった場合は、今後取るべき対策を一緒になって協議検討したり、利用者側との話し合いの立ち合いに行くこともあります。今後国がマニュアルを作成することになっています。



子ども園との意見交換会

※その他、風疹予防接種等について質問しました。

観光の妨げとなっているR31の改修、拡幅を県に要望できないか

— 地元要望があれば、県に働きかけたい —



議員

R31の県道国見、山香線の危険区域の改修、拡幅と将来陸橋等のバイパス構想も視野に入れ県に要望できないか。

建設課長

コーンやブロックは、平成9年にローリング族の防止として交通安全と治安上の対策に県が設置しました。県としては「設計速度を30kmに設定し、それに対応した幅員、拡幅にしております、国東市と連携しながら対応していきたい。」とのことで市としても改良等、県に働きかけていきたい。



中央分離帯に設置されたコーン・ブロック

観光看板について、この県道を交差する地域は富貴寺や両子寺等多くの観光施設があり、紅葉の名所にもなっているが、この交差点が重要な要であることの認識と早急な対策は、

議員

観光課長

土地は豊後高田のものではありませんが、国東市の看板をたててはいけないことはないので現地確認をして検討したいと思います。

軽度の発達障がいを持った
児童が年々増えている。
その対応について

議員

市内で統廃合による空き教室や校舎を利用して、通級学級や支援学校や授産施設等を開設し市外からも募集できないか。

学校教育課長

設置の管轄は大分県教育委員会で、すでに今年の2月に第三次大分県特別支援教育推進計画が出されており新設は難しい。今年は、143名の支援と50名の特別支援員が要望されています。これからも、支援員の増員と新設については県のほうに要望していきたい。

議員

次に本人を初め保護者の願いが自

立と就業でありまして、市内でも授産施設が数力所ありますが、まだまだ不足しております。まず先立って市役所に特別枠での募集や企業等の呼びかけはしているのか。

市長

現在取り組んではいませんが、ちゃんとやるようにします。

市内の保育士、福祉士及び
介護士不足について

議員

どの施設も人材不足で嘆いており、全国では閉鎖に追い込まれている施設もある。市として地元就職者に優遇等、何らかの手は打てないか。

市長

最近、有難い事に農業等で地元就職する子どもが少しずつ増えております。基本は自分の故郷に誇りを持つ事。一朝一夕にはいきませんが地道に親ごさんや地域の皆さんでコツコツその思いを伝えていく事が大切だと思います。



防災士と消防団との連携は

一 自主防災組織において 消防団員との連携を図っていきます 一

議員
防災士の養成と活動体制は。

総務課長

現在、全体で130の行政区中106の行政区で配置済みです。防災士の登録人数は215人で、今年度新たに22人の防災士の登録を予定しています。今後も引き続き防災士の養成に取り組んでいきます。

防災士の活動体制については、自主防災組織において、地域や職場での防災・減災知識の普及など啓発活動を行い、災害時には避難の呼びかけを行うなど、地域や職場における防災リーダーとしての役割を担っているものと考えています。

議員

複数の被害が発生した場合を想定して、多くの職員も罹災証明発行の流れを研修すべきでは。

総務課長

年度初めに行政区ごとに1人の職員を災害調査員に任命し、災害調査マニュアルに沿って調査するよう指導しています。

被災時には、災害調査員の調査がもたれることを調査員には徹底していますが、さらなる職員の防災教育の強化、正確な情報の入手など、今まで以上に周知徹底してまいります。



一家に一つ非常用持出袋

農政課長

国東市では65歳以上の農業従事者が全体の約77%を占めていることから、次世代の担い手となるべき農業後継者や新規就農者の育成に積極的に取り組んでいます。

定年退職者世代に対する就農支援については、退職金や年金による自己資金の確保や生活の維持が見込まれることから、国及び県と同様に市においても、給付金としての支援策は設けていません。

議員

農業次世代人材投資事業を初めとする各種事業による就農支援は、目標を持って行っているか。

農政課長

農業の新規参入で少しでも人口減少が抑止できる様に、今後新たに目標を設定して取り組んでいきたいと思えます。

**農業振興策として定年退職者の
新規就農が期待できるのでは**

議員

国東市の基幹産業を支えているのは高齢の農業従事者ですが、定年退職者世代の就農支援が必要では。





一 / 般 / 質 / 問 白石 徳明 議員 (日本共産党)

税の滞納整理時に生活再建支援を

— 生活困窮者には
できる範囲で対応します —

議員

国保会計の基金を使って、高校生以下の均等割廃止はできないか。

市民健康課長

県への納付金が不足した場合には、基金を取り崩して納付しなければなりません。全国市長会で子どもにかかる均等割保険料軽減の支援制度の創設を国へ提言しています。

議員

滞納者への対応については、滞納整理の相談時に生活再建の支援をすることはできないか。

税務課長

生活困窮者には、国のほうもいろいろな制度や通知が来ています。相談に来ていただければ状況を把握し、できる範囲で対応させていただきます。

農業政策について

議員

カボス、オリーブ栽培の現状は。

農政課長

J A生産部会は、カボス51戸で

栽培面積7・62ha、オリーブは31戸

で栽培面積30・6haです。カボスは、カボスドリンクが好評です。県も戦略品目として推奨しています。

オリーブは技術指導者の育成を考えています。オリーブジャパンで本年度も銀賞を受賞し評価を得て、生産量が増えれば産地化も考えています。

議員

カボスジュースが好評でも原料ではないか。生果で販売するのが本筋ではないか。カボス導入時に青いカボスのまま販売できるように貯蔵施設が計画されていたがあるのか。

農政課長

杵築市にそのような施設があるのは確認できていません。昨年単価は、生果で242円、原料は81円でした。カボス部会でも生果での出荷にむけ取り組んでいます。

議員

小規模農業への支援はなかなか無いが、国連では2019年から「家族農業の10年」が提唱された。国東

市で取組みはあるか。

農政課長

国の政策も大規模経営の法人を重視し支援策も多岐にわたっています。従来家族農業に特化した施策は、国、県同様考えていません。

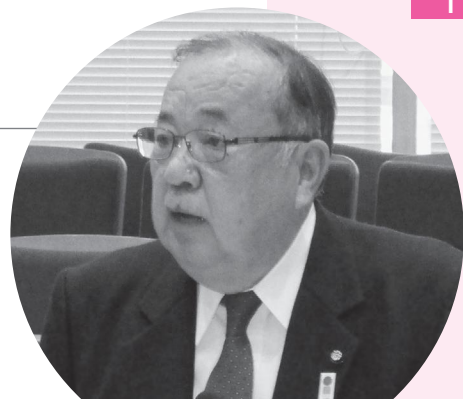
市長

オーストラリアやアメリカの様な大規模化は国東ではできません。小ネギのように家族でできるもので、付加価値の高いもので利益を上げていくのも一つの方法だと思います。



産地化するか、くにさきオリーブ

一 / 般 / 質 / 問 唯有 幸明 議員 (創世会)



半島一周の サイクリングロードの整備は

一 広域連携を図りながらブルーラインの整備を
国・県に要望していききたいと思います 一

議員

サイクルツーリズムが観光の柱の一つと思うが、空港を活用した国東半島一周のサイクリングロードの整備はできないか。

政策企画課長

国東半島の美しい景観を堪能していただくサイクリングコースの設定及びサイクリストが利用する施設の整備は誘客の取り組みとして有効であると考え、本年11月「別府湾岸、国東半島海への道」推進協議会臨時総会が開催され、シーニックバイウェイ関係6市町による「サイクル観光連携委員会」を設立し、案内板やブルーラインの整備などを国・県に要望していききたいと思います。

議員

六郷満山開山1300年祭の効果をどのように分析しているか。

市長

今年7月の東京での開山1300年記念講演会をはじめとして内外に情報発信した結果、朱印めぐり、ライトアップイベント、非公開文化財



サイクリングロードと金毘羅岩 (国東町)

議員

の特別公開などにより多くの観光客が訪れ、天台宗寺院だけでなく、飲食店や道の駅等の売り上げが大幅にアップしたとの報告もあり、大きな効果があったと思われる。

行き止まりになっている鷲巢林道の延長はできないか。

林業水産課長

平成16年よりトンネル施工が補助対象外になり事業廃止となりました。また、終点付近は大変険しく、岩盤地質でもあり多額の事業費となるので市単独での延長は難しい。

議員

中山間地及び周辺部への移住・定住者への増額支援はできないか。

活力創生課長

本市では住宅購入奨励金、引っ越し費用補助、家財道具処分補助などがあります。居住する地域で補助額の差別化を図ることで過疎地域への人の流れを作ることの一つの手段とは考えられますが、まずは国東市に人を呼び込むことに全力をあげていきたい。

議員

くらしのサポートセンターの運営にふるさと納税を充当できないか。

活力創生課長

ふるさと納税は基本的に市域または市民全体の利益となる事業に充当されるべきと考え、一部の団体の運営資金としての交付は現状ではできないと考えます。

地域振興策について



市役所周辺の整備の基本計画は

一 アスト南側は売買契約を終え 登記手続きもほぼ完了しました 一

議員

アスト南側の土地利用計画は。

社会教育課長

アストくにさき駐車場不足分160台分の確保、国東警察署の予定地が、旧橋永医院の東側に移転予定になっており、その東側に市道への連絡道路の整備と、緑地帯を整備したいと考えています。

議員

全体の具体的な面積は。

社会教育課長

全体の面積は1万2千㎡で、国東警察署が3千700㎡で、駐車スペースを除いた2千800㎡に、緑地化予定です。今後は、埋蔵文化財調査した後に、主に盛土で整備し南側に排水路を計画し、32年度に工事発注完了予定です。憩いの場を念頭において庁内で検討していきたいと思えます。

議員

国東警察署の跡地の購入について。

財政課長

国東警察署跡地利用については、



整備が予定されているアスト南側

県が決定するものです。別府・大分東署は一般競争入札で民間に決定しております。国東市は、現在老朽化した公共施設を抱えており、今後公共施設の廃止・統合や長寿命化の対策を推進していかなければなりません。跡地について、構造物の解体・用地の調達費用が発生しますので、十分な検討が必要と考えています。現時点で考えていません。

議員

市役所裏から安国寺への市道建設

の状況は。

建設課長

市役所裏から市道、安国寺・岩屋線は、平成27年度より、測量、用地買収を実施しています。この路線が完成しますと、赤松・横手・成仏方面からのアクセスも向上、市役所周辺の地域振興が図られます。この改良工事は、国の交付金事業で実施していますが、交付金の配分が少ないため、進捗状況は良くありません。

※他に「観光行政について」「保育料無償化について」質問しました。





駐車場整備を含む 中心市街地活性化を

— 広い範囲で検討していく必要があります —

議員

国東市の中心地です。駐車場整備だけでなく、中心市街地の再活性化という位置づけで来年度以降の計画を立てる考えはあるか。

政策企画課長

市役所周辺の道路や宅地を含め、もう少し広い範囲で検討していく必要があるだろうと考えています。

市長

医師確保でも産婦人科は特に難しい。あの土地に限らず来てくれる医者がいれば市として応援したいと思っています。

世界農業遺産と 農政の方針について

議員

世界農業遺産の維持について課題や不安、誤った捉え方をした声もある。今一度、市の取り組みの説明を。

農政課長

それぞれの地域において、活性化や農業のあり方について決めていく【人・農地プラン】の作成が、世

界農業遺産で言われる【農業と文化を包含する総合的なビジョン】になると考えます。これは地域の5年、10年先を地域の方で話し合うもので、話し合いには夜間でも職員が出席しています。計画することで様々な地域課題が解決できると思っています。

議員

くにさきオイスターは宣伝に注力しているが、今後の地域の漁業者への波及の見通しは。

林業水産課長

平成27年度から今年で4回目の出荷を迎えており、出荷数は初年度から6万5千個、10万4千個、14万千個、そして今年が20万個です。今後、生産規模が拡大すれば、地元漁業者に養殖作業をお願いすることとなると思いますが、まだその規模に達していない状況です。

議員

農業は小ネギ、漁業はカキ・ヒジキを奨励しているが、生産過剰になり値段が落ちて生産者が疲弊した過去もある。まだ、増産して大丈夫か。

農政課長

小ネギは使用価値があり、まだまだこれから先に伸びていくというふうに考えています。

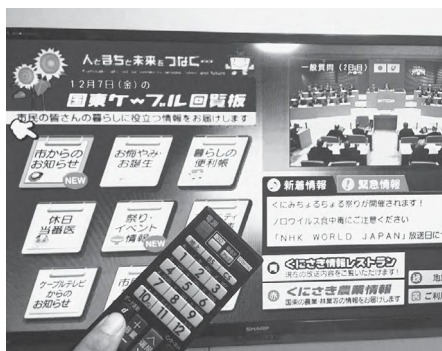
林業水産課長

カキは全国的にも品質管理を徹底しているのが特徴であり、ライバルが少ないようです。ヒジキにつきましても、昨今の健康ブームから伸びしろはあると考えています。

市長

将来は生産だけではなく、さらに加工して付加価値つけて高く売ろうなことも考えられると思います。

※他に広報室の機能強化について 質問しました。



TVリモコンのDボタンを押すと市政の様々な情報を見ることができます

議案等議決結果一覧

平成30年第4回定例会(平成30年12月21日)

【市長提出議案】

専決処分の承認を求めることについて(平成30年度国東市一般会計補正予算第4号)	承認
専決処分の報告について(調停による和解について)	報告
専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	報告
平成30年度国東市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
平成30年度国東市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成30年度国東市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成30年度国東市浄化槽設置事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
平成30年度国東市水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成30年度国東市民病院事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
国東市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正について	原案可決
国東市廃棄物処理施設条例の一部改正について	原案可決
国東市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について	原案可決
公共下水道事業(大分県下水道船団方式事業)に関する 事務の委託に関する規約の一部変更について	原案可決
平成30年度国東市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
平成30年度国東市立国東自動車学校特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成30年度国東市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成30年度国東市介護保険事業特別会計補正予算 (保険事業勘定第2号 介護サービス事業勘定第1号)	原案可決
平成30年度国東市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成30年度国東市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
平成30年度国東市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
平成30年度国東市水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
平成30年度国東市工業用水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
国東市職員の給与に関する条例及び 国東市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市立幼稚園使用料徴収条例の一部改正について	原案可決

議案等に対する賛否の一覧表【平成30年第4回定例会】

※議案等に対して、「賛成」か「反対」の意見が分かれたもののみを掲載しています。

議案番号	議案等名	議決結果	票決数 (賛成・反対)	議員名(議席番号順)														備考				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		15	16	17	18
				坂本隆之	萱島祥彦	後藤貴志	石川泰也	白石徳明	宮園正敏	明石和久	森正二	吉田眞津子	秋國良二	元永安行	堀田一則	唯有幸明	大谷和義		丸小野宣康	木田憲治	堤康二郎	野田忠治
95	国東市職員の給与に関する条例及び国東市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正について	可決	15対2	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

○「賛成」 ×「反対」 欠「欠席」 -「退席」

※議長は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は採決に加わらない為、斜線にしています。

行政視察報告

総務常任委員会



靴学校には全国から受講生が集まる

平成30年10月30日から11月

1日にかけて、岡山県備前市、兵庫県朝来市、豊岡市に行政視察を行いました。

進捗について。

兵庫県朝来市では地域の歴史的構造物を活かした地方創生戦略施設の見学と、地域自主性を失わせない『行政区を

岡山県備前市では国が提供するビッグデータアプリ【RESAS（リーサス）】を活用した『地方創生政策アイデア』について、内閣府主催のコンテストで優秀賞を受賞した企画を立てる際に、ビッグデータから得られる情報と地域課題をどう結び付け、企画に活かしたのかなど、その手法と現在の

文教厚生常任委員会



太子町でSASAE愛事業の説明を受ける

文教厚生常任委員会では、平成30年10月24日から10月26日に大阪府太子町「SASAE愛と移動支援」京都市山科区「学校法人 燈影学園の運

営」、滋賀県大津市葛川小中学校「小規模特認校の取り組み」について行政視察しました。

太子町では、人口13000人余り、高齢化率27.7%でありながら、「生活支援体制整備事業体（SASAE愛）」を立ち上げ、①傾斜が多い地形であるため、高齢者・障がい者などの「交通弱者」の日常的な移動手段の確保が必要、②町内に鉄道がないことから最寄りの駅までの移動手段の確保、③公共交通空白・

産業建設常任委員会

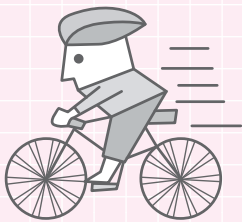
産業建設常任委員会は、10月31日から11月2日にかけて、大分県大阪事務所、和歌山県田辺市秋津野ガルテン、滋賀県守山市への視察研修を実施いたしましたので、その研修結果を報告いたします。

今年度の研修は、移住定住、地域づくりと6次産業について

て、観光事業に実績のある市での研修を行うことにしました。

移住・定住では大分県大阪事務所、大分県及び国東市への移住定住者の動向・政策について聞き、農業では地域づくりと6次産業の先進地、和歌山県田辺市の秋津野ガル

テン、観光事業では、自転車を活用した街づくりを行っている滋賀県守山市へ視察研修しました。



廃校舎を利用した宿泊施設「秋津野ガルテン」

超えた地域自治協議会』の運営手法について。

豊岡市では衰退する地域伝統産業を再興するためにアンテナショップと全国から受講生が集まる職業訓練学校を併せて運営する地方創生戦略施設の見学と『防災行政無線の活用を中心にした防災対策』について、実際に被災した際

の経験を生かした災害に強いまちづくりの施策について、それぞれの議会・担当行政職員の方々と意見交換など行いました。所管事務調査や議案審議、政策立案に活かしてまいります。



不便地域での移動手段の確保を目的に移動支援事業を立ち上げています。高齢化が進む国東市においても今後の取り組みの参考になったところで、また、学校法人燈影学園では、崇高な精神によって少人数学校を設営し、卒業してもそれぞれ意思を持って社会に巣立っている様子が伺えま

した。私人人ならではの運営で多くの企業での合宿を受け入れており、学校存続の指針を学んだと考えます。大津市葛川小中学校特認校における行政視察では、山あいの中の教育の在り方や、国東市の統廃合に係わる合併後の教育の在り方について学ぶことができました。

議会の動き

- 10月 23日 全員協議会
総務常任委員会
山形県南陽市議会政風会行政視察
(有害鳥獣対策)
- 24日 文教厚生委員会行政視察(太子町他)
- ~26日
- 29日 大分県市議会議長会副議長研修
(杵築市)
- 30日 総務委員会行政視察(豊岡市他)
- ~11/1
- 31日 産業建設委員会行政視察(守山市他)
- ~11/2
- 11月 7日 山口県山陽小野田市
民生福祉常任委員会行政視察
(空き家バンク)
- 8日 山口県美祢市総務民生委員会
(債権運用の取り組み)
- 12日 伊佐市議会視察(庁舎建設)
- 26日 全員協議会
議会運営委員会
- 28日 姫島村との合同研修
- 12月 3日 定例会開会
広報特別委員会
- 11日 議会運営委員会
予算決算常任委員会理事会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 14日 産業建設常任委員会
- 17日 総務常任委員会
- 19日 予算決算常任委員会
- 25日 広報特別委員会
- 1月 11日 広報特別委員会
- 25日 全員協議会



■表紙写真の説明

1月12日(土)午後6時から、J A安岐支所裏の河川敷で、西安岐お祭り保存会(重岡克是会長)主催による恒例の「どんど焼き」が行われました。会場を訪れた約250人の人たちが見守るなか、神事が行われました。会員により朝から組み立てた十数メートルの竹の塔のもとにしめ縄や正月飾りが積み上げられ、年男、年女などの代表者により点火が行われ、1年の「無病息災」等を祈りました。

議会を
傍聴しませんか

次回、3月定例会の開会予定は
3月11日(月)です

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。
また、当日の受付も行っています。

☎0978-72-5196(直通)

編集後記

新年明けましておめでとございます。

新しい年を、市民のみなさんはどのような気持ちでお迎えになったでしょうか。年末のテレビ・新聞でも一年を振り返つての、重大ニュースが報道されています。そうだが、これもあったあれもあつたと思ひだしながら、人間の忘れる能力のすごさに感心しています。(私が忘れすぎかな)しかし忘れてはならない事が、多くあつたことも事実です。大雨や何回も上陸した台風、そして猛暑に苦しんだ夏、一日に何回も聞こえてきた救急車のサイレン音。

昨年は議会で、災害関係の研修を何回も受けることができました。「南海トラフ関連の、地震は必ず起きる」と、衝撃の事実。そうです、周期はあるけど必ずやってくる災害です。備えはできているか、心構えはあるのか、そのとき議員・議会はどう対処すべきなのか。時間はないかもしれない。心構えができるまで、「まっつ」と言える相手は見えません。

東日本大震災の釜石の奇跡、子どもたちが地域の人たちを津波から救つた話。一言では言えることではありませんが、津波の経験のない子どもたちに逃げることの大切さを教え込んだ人たちの思いや、努力。学ばなければなりません。
暖冬とはいえやはり寒いです。とりあえず、この冬を乗り切ろう。

広報特別委員 白石徳明

- 発行責任者 野田 忠治
- 広報委員長 石川 泰也
- 副委員長 萱 祥彦
- 委員 吉田 眞津子
- 白藤 貴明
- 後藤 志隆
- 坂本 隆之